

各自治会の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながら、円滑に自治会を運営するため、地域で御検討いただいていることと存じます。

「新しい生活様式」の実践例が示されたことを受けて、以下に自治会活動の実践例を示しますので、ご参考にしていただければ幸いです。

【新しい生活様式を踏まえた自治会活動の実践例】

1 集会の開催について

- ・会場のレイアウトは、正面（対面）に座らないように配置する。
- ・集会場の手洗い場に石鹸を置き、参加者には「まめに・丁寧な」手洗いをお願いします。（可能であれば出入り口に手指消毒薬を置く）
- ・こまめに換気する。
- ・人と人の間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける。
- ・症状が無くても参加者にはマスクの着用をお願いします。
- ・事前に各自検温してもらい、発熱や風邪の症状がある方は欠席するよう周知する。
- ・食事を提供する場合は持ち帰りできるものにする。
- ・会食を伴う場合は、多人数での会食を避ける。また、大皿ではなく個々の料理にし、間隔を開けて横並びに座る。

2 回覧板の取扱いについて

- ・回覧板を回す際は、ポストに入れるなど対面以外の方法で回す。
- ・集会所等施設で複数人が集まり仕分け作業を行う場合は、マスクの着用、まめな手洗い、換気を行い、「密集・密接・密閉」の環境にならないように配慮する。

3 地域活動について

- ・一度に集まる人数を減らすよう実施日や実施時間を分ける。
- ・参加者にマスクの着用を呼びかけ、密集しないよう距離を空け、大きな声で話さないように周知する。

令和2年6月1日

浜松市自治会連合会 事務局